



学校だより

6月号

令和4年5月27日発行
横浜市立磯子小学校

えがお かがやき 磯子小

「えがおかがやき運動会」に向けて

校長 宮島 章

今年は、春になっても例年より寒さを感じる日や、お天気もすっきりとしない日が多かったように思いますが、最近では気持ちの良い初夏の日差しを感じられるようになってきました。

さて、春に降る雨を「膏雨（こうう）」と言うそうですが、「膏」には「うるおす」という意味があり、「膏雨（こうう）」は、「農作物をうるおし育てる雨」という意味になるのだそうです。そう考えると、人間にとってはやや憂鬱な春の雨も、農作物をより豊かに育てるためには、欠かせない自然の営みということになります。

学校も新年度がスタートして二か月が過ぎようとしていますが、この時期は、まさに子どもたちをうるおし育てる「膏雨」のごとく、学習や生活の基本を中心に教育活動を進めてきました。

そして現在は、5月末に行われる大きな学校行事である運動会に向け、子どもたちも毎日一生懸命練習に取り組んでいます。運動会は、ご家族の皆様にとってもお子さまの成長や活躍する姿が見られる場として、楽しみにされているのではないのでしょうか。

今年度も昨年度同様、横浜市教育委員会から発出されているガイドラインに沿い、コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで実施することになりますが、現在の感染状況を鑑み、今年度は各ご家庭2名までの保護者の方に参観していただくことにしました。

コロナ禍の影響で、それ以前のような形での運動会の実施はまだまだ難しい状況ですが、子どもたちは、このような行事を通して様々なことを学び成長していきます。本番では今まで練習してきたことを保護者の皆様に見ていただき、拍手や応援をいただくことで、自分が努力したことに対する達成感や満足感がより得られることと思いますので、子どもたちへの惜しみない拍手をよろしく願います。

今年度の運動会スローガンは「みつけよう！わたしのかがやき みんなのかがやき」ですが、運動会本番では、子どもたちもそれぞれ日頃の練習の成果を精一杯発揮し、最後まで頑張る姿や、友だちと心を合わせて演技や競技に取り組む姿から、子どもたちの「かがやき」がたくさん見られることと思います。

運動会当日は、低・中・高とプログラムを分けているため、保護者の皆様には入れ替え等ご不便をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。